

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	職員が最新の通報設備の操作方法を身に付けられるよう、災害シミュレーションなどの取り組みに期待したい。	全職員が災害時の通報設備の操作方法を把握し、災害時には適切な対応をとれるようにする。	全職員に対して、操作方法の説明会を行うとともに、災害時の訓練を実施する。	6ヶ月
2	26	現在行われている支援内容や課題など、現状に即した介護計画の見直しと、作成が行われるよう取り組みに期待したい。	現状に即した介護計画の見直しと作成を行う。	利用者一人ひとりの状況の変化に応じてその都度カンファレンスを行っていく。御本人の意向を伺い、そのニーズを介護計画に反映していく。	6ヶ月
3	2	地域のボランティアや地域資源の活用、専門性を活かした取り組みに期待したい。	福祉センターや自治会等の行事に参加するとともに、地域ボランティアを募り、気軽にホームに来ていただける地域に開かれたホームにする。	地域の行事参加や児童館等を訪問する機会を多くする。また、ホームにて地域の方々をお誘いできるようなイベントを企画し交流を深める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。